

NO.	分類番号	提出校	場所・内容	現状	要望事項	部名	課名	回答内容
1	1	三小	子供の医療費助成制度について	稲城市は未だに義務教育就学児の医療助成制度に所得制限が設けられている。東京23区及び多数の市において所得制限はないのに稲城市にはあり、3割の家庭では助成を受けられない。	所得が基準を超えていようが、子供の医療費3割負担はかなり大きな負担である。そもそも所得制限の対象となっている家庭は税金も多く支払っているというのに、児童手当など種々な面で損をする。働けば働くだけ損となるようなシステムをどうにかして頂きたい。その為にも、子供の医療費補助の所得制限を廃止してほしい。	子ども福祉部	子育て支援課	本制度につきましては、財政状況を勘案しながら、実施しているところです。所得制限の撤廃につきましては、今のところ実施の予定はありません。
2	1	六小	子供の医療費助成制度について	稲城市の義務教育就学児医療助成制度には所得制限がある。所得制限を超えると3割負担を強いられる。23区や八王子市などは所得制限がない。	所得が基準以上であっても、子供の医療費3割負担はかなり大きな負担となる。所得制限を撤廃してほしい。	子ども福祉部	子育て支援課	本制度につきましては、財政状況を勘案しながら、実施しているところです。所得制限の撤廃につきましては、今のところ実施の予定はありません。
3	2	三小	特別教室のエアコン設置について	図工室や家庭科室や和室にはエアコンが無い。実習や作業を行う際に、危険防止や騒音対策として窓を閉めることも多く、室温の異常上昇により健康を害する。	平成30年度に実施した小学校理科室への空調設備設置の際には、設計費と工事費を合わせて全校で約9,800万円の費用がかかったと回答をいただきましたが、他の予算を先送りする、他の支出を減らす(他市に比べ人口数より過剰な市議会議員など)、寄付を募る(ふるさと納税、クラウドファンディング)、“出来ない”のではなく“出来る”方策を検討してください。	教育部	教育総務課	特別教室に空調設備を設置するためには、多額の経費を要することから、義務教育施設の整備状況全体の優先順位及び財政状況を見ながら、対応を検討してまいります。
4	2	四小	エアコン設置	特別教室(図工室、家庭科室、視聴覚室、放送室)にエアコンがない。	夏場の熱中症対策、コロナ化におけるマスクの常態化、安全のために全教室にエアコンを設置してほしい。	教育部	教育総務課	特別教室に空調設備を設置するためには、多額の経費を要することから、義務教育施設の整備状況全体の優先順位及び財政状況を見ながら、対応を検討してまいります。

NO.	分類番号	提出校	場所・内容	現状	要望事項	部名	課名	回答内容
5	2	平尾小	特別室(家庭科室、理科準備室、図工室)	特別室(家庭科室、理科準備室、図工室)にエアコンがない (家庭科室の現状) 3階にある家庭科室にはエアコンがない。暑い時期は数台の重たい扇風機や図工室と同じ大きな冷風送風機を使用。しかし、南側の日当たりも良く、6月から9月終わりまでは室内に入った途端モアとした空気を感ずる。窓を全開にしても暑い空気が簾り、カーテンをすると日射は防げますが風通しが悪くなる。エアコンの効いた教室からや、思いっきり遊んだ後にくる子供たちにとっても、この環境で2時間学習活動をするのは辛く、意欲の低下にもつながる場合がある。教室でできる授業は、教科の特性上限度がある。 (理科準備室の現状) クーラーがないため、夏の室温が高い。平尾小学校には空き教室が一つもないため、指導などで小部屋を使用する際は、理科準備室などを使用している。しかし、夏は高温になってしまうため困っている。 (図工室の現状) クーラーがないため、夏場は教室で絵を描いている。	特別室(家庭科室、理科準備室、図工室)にエアコンを設置 移動して受ける教室などでまだエアコンが無い教室があれば、エアコンの取り付けを行って欲しいです。真夏の授業は、近年の気温上昇による熱中症への心配もあるうえに感染対策でマスクもしている心配もあり、危険だと思います。真夏のマスクはただでさえ息苦しくて学習への集中にも欠けると思います。	教育部	教育総務課	特別教室に空調設備を設置するためには、多額の経費を要することから、義務教育施設の整備状況全体の優先順位及び財政状況を見ながら、対応を検討してまいります。
6	2	向陽台小	市内小中学校すべて全教室へのエアコン設置(特に図工室、家庭科室) 最優先③	●図工室にエアコンがない。天窓があり、これまで学校予算でカーテンをつける等の工夫してきたが、夏場は大変暑くなり、また扇風機では作業に支障がある。 ●家庭科室にエアコンがない。調理やミシンなど家庭科室でなければできない授業も多い。夏場は大変暑く、窓を開けると蚊が入ってくる環境で授業が行われている。 ●コロナ禍で広く教室を使いたいが、エアコンがない教室は使用できない。	図工室、家庭科室に至急エアコンを設置してほしい。 コロナ禍で密を避けるためにも、また、近年猛暑日も増えていることから、全教室へのエアコン設置が望ましい。また、時期や優先順位など、具体的な計画をお示しいただきたい。 (前年度以前から追記修正の上、継続して要望)	教育部	教育総務課	特別教室に空調設備を設置するためには、多額の経費を要することから、義務教育施設の整備状況全体の優先順位及び財政状況を見ながら、対応を検討してまいります。

NO.	分類番号	提出校	場所・内容	現状	要望事項	部名	課名	回答内容
7	2	二中	特別教室のエアコンの設置	・茶道部の活動拠点となっている和室にはエアコンがないとのことで、夏期の部活動に著しく支障をきたす恐れがあります。 ・コロナで換気が必要な中、エアコン無しで体調を崩しては日々の体調管理の意味が無い。特に美術室は使用頻度が高く、暑くて具合が悪くなったこともある。	・早急に特別教室にエアコンの設置をお願いいたします。	教育部	教育総務課	特別教室に空調設備を設置するためには、多額の経費を要することから、義務教育施設の整備状況全体の優先順位及び財政状況を見ながら、対応を検討してまいります。
8	3	平尾小	トイレ	・和式と様式のトイレがある。 ・清潔さ、臭いなどの衛生面で問題がある。	・今の子供は洋式が使い慣れているので、洋式トイレを増設してほしい。 ・また男子トイレもすべて個室にしてほしい。(個室に入っていると友達にからかわれるため、学校でトイレに行けない) ・学校のトイレも業者に介入してもらう等、衛生面で改善してほしい。	教育部	教育総務課	トイレ洋式化につきましては、令和3年度に和式便器18基の洋式化改修を実施し、洋式化率は8割となっております。 男子トイレの個室化につきましては、小便器の設置による利便性もあることから、今後の研究課題と考えてまいります。 トイレの衛生面につきましては、専門業者によるトイレ清掃を行うとともに、悪臭対応の清掃を2年に1度実施しているところでございますが、今後も必要に応じて対応してまいりたいと考えております。
9	3	平尾小	プール授業見学時の場所の確保について	暑い日差しの中、授業中は日よけのないプールサイドに座って見学をしている	プールへの日よけ設置に加え、見学者が校内で過ごせるよう改善してもらいたい	教育部	教育総務課・指導課	【教育総務課】 プールへの日よけの設置につきましては、現状の確認を行い、必要に応じて対応を検討してまいります。 【指導課】 見学者の校内対応につきましては、児童の安全管理上、見守り担当教員を配置する必要があることから、今後どのような方法が可能か研究してまいります。
10	3	二中	校舎の改修・老朽化の対応について	・校舎の老朽化により壁・天井がはがれ、粉のようなものが落ちてきます。また雨もり水もれにより、湿気がひどくなることもあります。これらのことにより、子供のアレルギーやストレスの為、皮膚炎がひどくなってしまいました。体調が悪くなることも多く、登校することも苦痛になっています。 ・新しい道路が出来て、二中に解放感が出たのは良かったが、初めて二中を見た人から「廃屋かと思った」と言われるほど汚い。新しい家が増えたが、このままでは入学したいとは思われない。 ・優先順位をわかりやすく説明していただきたい。建物自体かなり古く、設備はもちろん、見た目も汚い。	・子供たちの健康を第一に考えると、校舎の建て直しを早急に対応していただきたいと強く要望いたします。 ・建て替えか塗り替え、修繕を早く行って頂きたい。 ・塗装など補修工事も検討していただきたい。	教育部	教育総務課	稲城第二中学校につきましては、外壁や屋上防水の改修工事に向けた設計を令和4年度に実施いたします。

NO.	分類番号	提出校	場所・内容	現状	要望事項	部名	課名	回答内容
11	4	四小	防犯対策の強化	・不審者被害が増え、子ども達が危険にさらされている ・防犯カメラ数が少なく、犯人検挙に至らない ・四小体育館付近が暗い ・街灯があっても暗い	・警察による登下校時の見回り強化をお願いしたい ・不審者事案が多発している現場では、防犯カメラの増設と共に犯人検挙につながるよう精度の高いカメラへの交換を検討いただきたい ・体育館付近に電灯をつけてほしい ・街灯を増やしたり明るいものに変更してほしい ・防犯対策や街灯の妨げにならないよう定期的な植木の剪定をお願いしたい	総務部・都市建設部・教育部	総務契約課・管理課・教育総務課	【総務契約課】 パトロール強化につきましては、多摩中央警察署へ適宜要望をしております。また、市職員による防犯パトロールを平常時にほぼ毎日、市内の通学路を中心に実施しております。 防犯カメラにつきましては、今後の増設や更改は、犯罪行為又はこれに類する行為の発生状況や犯罪抑止効果、財源等を踏まえた中で検討していきたいと考えております。 【管理課】 防犯灯につきましては、令和2年度設置済です。 【教育総務課】 樹木剪定につきましては、定期的を実施しておりますが、安全性等に影響がある場合につきましては必要に応じて随時樹木の剪定を行っております。
12	4	七小	セキュリティについて	学校の門が子供が学校にいる時間も開けられている。いつでもだれでも入れてしまうので心配です。	時間によって、どちらかの門を閉めて、開けられている門に警備員さんを配置してほしい	教育部	教育総務課	稲城市内小中学校の校門については、災害時や緊急時に地域住民が避難できる環境としていくため、原則として施錠を行っておりません。セキュリティ対策につきましては、夜間や休日においては、建物内の防犯センサーにより不審者が侵入した際に警備員が必要に応じて警察と連携して駆け付ける体制をとっております。
13	4	一中	教室・廊下から職員室につながる緊急通報システムの設置	池田小の事件から20年経っても設置できていない市は全国的に珍しいと思います。設置の検討をお願いします。	教室・廊下から職員室につながる緊急通報システムの設置。池田小の事件から20年経っても設置できていない市は全国的に珍しいと思います。設置の検討をお願いします。	教育部	教育総務課	現在、各学校に1台ずつ緊急通報装置を整備しておりますが、各教室に設置することにつきましては、学校の安全管理等を踏まえ研究してまいります。

NO.	分類番号	提出校	場所・内容	現状	要望事項	部名	課名	回答内容
14	5	若葉台小	オンライン整備 (Wi-Fi設置)	昨年度、一人一台のタブレットを貸与するにあたり稲城市はLTE方式(高速データ通信)を採用しました。通信料は稲城市が負担しています。昨年度から教員用タブレットを使い、オンラインの教員研修や長期欠席した場合の授業一部配信などを試みています。今後、臨時休校になったときに備え、今年度は、児童が学級単位で、また、学年や学校単位で一斉にオンライン授業等をした場合の動作性など、試行していく予定です。しかし、課題となっているのは通信量の限度があることです。WiFiについて、現在は避難所運営のために限定したものが設置されているのみとなります。	オンライン授業の体制を整える為、全校全エリアで利用可能なWi-Fi設置対応を要望します。対面での授業が行えない状況に陥った際に、BCP対策の一環としてオンライン授業の実現に向けた環境構築の為です。またPTA活動やブリッジ(国際保護者交流会)の活動時にも利用し国内外とのオンライン会議の促進を目指します。稲城市の他校では、PTA活動で校内Wi-Fiに接続してPTA活動をしている事実もあり、若葉台小学校でも早期対応実現に向けて強く要望します。	教育部	指導課	オンライン授業の環境整備につきましては、市内小中学校でLTE回線を利用したタブレット端末を児童生徒及び教員に貸与し、活用しております。現時点では、LTE回線のタブレット端末を活用し、教育活動を行っていくことから、Wi-Fiの設置は検討しておりません。
15	5	六中	稲城市の全小中学校におけるオンライン授業の整備に対する要望	中学各校にタブレット端末が導入されているが、ICT教育のさらなる充実を要望します。	再度臨時休校となる可能性もあり、そのような場合においても滞りなく学習が進められるようにオンラインの授業の整備また学校全体でのWiFiが届く環境を強く要望します。また、非常時など保護者会をオンラインで行えるようにしたり、海外の学校や社会人との交流、不登校生徒への学習支援等うまく活用できるように進めてほしい。	教育部	指導課	オンライン授業の環境整備につきましては、市内小中学校でLTE回線を利用したタブレット端末を児童生徒及び教員に貸与し、活用しております。現時点では、LTE回線のタブレット端末を活用し、教育活動を行っていくことから、Wi-Fiの設置は検討しておりません。
16	6	一小	市内すべての公園	公園・通学路の犯罪を防ぐにあたり、防犯カメラや街灯が少ないことで犯罪抑制に至っていない。 今年3月に吉方公園で接着剤を公園にまいたとして高校生が逮捕されている事件や、児童に声をかける不審者もいるため不安がある。	市内のすべての公園に防犯カメラや街灯の設置。	都市環境整備部	緑と環境課	公園への防犯カメラの設置につきましては、犯罪行為又はこれに類する行為の発生状況や犯罪抑止効果、財源等を踏まえた中で検討してまいります。
17	6	二小	上谷戸親水公園と ちびっこ広場への防犯カメラ設置。	公園内に防犯カメラが無い。	数少ない学区内の公園で子供達がよく利用しますが、人通りが少なく死角になる場所もあります。近年、不審者情報も多く、物騒な事件もあるため、防犯カメラを設置し、犯罪の抑止につなげてほしい。	都市環境整備部	緑と環境課	上谷戸親水公園につきましては、犯罪の抑止のため、上谷戸体験学習館付近に防犯カメラを設置しております。ちびっこ広場等への防犯カメラの新設につきましては、今後も状況を見極めながら、財源等を踏まえた中で検討してまいります。
18	6	二小	中央公園多目的広場の整備	遊具が老朽化により使用禁止となっております。公園内の雰囲気も暗く死角が多いため、安全面に不安があります。	子供達のがのびのび安心して遊べるように、公園の遊具や設備を充実させてほしい。	都市環境整備部	緑と環境課	稲城中央公園の老朽化した複合遊具につきましては、新しい複合遊具に更新いたしました。

NO.	分類番号	提出校	場所・内容	現状	要望事項	部名	課名	回答内容
19	6	若葉台小	(内容) 公園施設の充実と管理 ①(場所) 若葉台公園、第3公園 野球場内やヴェルディフィールド 芝生公園内など。 ②(場所) 若葉台公園 ③(場所) 若葉台公園など全体的 に	①テニスをしたくても気軽にコート予約がとれない状況です。 またサッカーがしやすい環境や機器などが現状まだ不足しております。 加えて、若葉台公園にバスケットゴールが設置されたが、ゴール周辺の地面の砂埃が酷い状況です。 ②若葉台公園内の複数の池の水の環境が決してよい状況ではなく、管理がされていない状態です。 池の中には様々な生物が多数存在しており、子供たちが生態系を学ぶ貴重な場でもあります。  ③公園のトイレについて完全に洋式化になっていない状況です。	①公園内でボールを使った遊びができる環境の整備の希望します。 公園内にテニスコートの拡充、サッカーなどが出来る環境整備の検討を依頼したいです。 具体的には第3公園野球場内やヴェルディフィールド芝生公園内などにシューティングボードの設置などになります。 現在ある若葉台公園バスケットゴール周辺の地面をコンクリートかアスファルトなどへの整備をお願いします。 ②多くの生態系の存続の為に、水質管理の徹底することを要望します。 ③公園の全トイレについて、早急に全て洋式化にすることを要望します。	産業文化スポーツ部・都市環境整備部	スポーツ推進課・緑と環境課	【スポーツ推進課】 ①テニスコートの利用につきましては、多くの皆様が利用できるよう、抽選・予約の申込回数に制限を設けております。また、市内には5箇所16面のテニスコートがあり、現時点では新たなテニスコートの整備予定はありません。 シューティングボードの設置につきましては、若葉台公園多目的広場(野球場)は団体利用のみの有料施設となっていること、ヴェルディフィールド芝生広場は団体利用がない場合は無料で利用できますが、フェンスがなく、南多摩尾根幹線道路に面していることから、難しいものと考えております。 【緑と環境課】 ①バスケットゴール周辺をコンクリート舗装等といたしますと、ドリブル等行った際に騒音が発生し、周辺にお住まいの方や他の公園利用者に迷惑をかけてしまう恐れがありますので、現状でのご利用をお願いいたします。 ②若葉台公園の池につきましては、必要に応じ清掃を実施しております。引き続き、良好な環境の維持に努めてまいります。 ③公園に設置されているトイレにつきましては、公園の改修等の機会を捉え、洋式化の検討を行ってまいります。
20	7	向陽台小	市内小中学校すべて 稲城市教育相談室等、市の教育に係る機関の体制強化 最優先②	●稲城市教育相談室は、コロナ禍となつてから、電話をしてもつながらないが増えた。 また、WISC検査の実施が中止されている。 市議に相談したところ、人員不足との回答があった。利用できても1回30分の時間制限により、十分な対応を受けられていない。 ●コロナ禍で学校からの連絡(=すなわち教育委員会の判断)が遅く、教育に係る市政機関もマンパワーが足りていないように見受けられる。	●稲城市教育相談室は発達障がいや不登校の子供や保護者に直結しており、利用しづらい状況を早急に改善いただきたく、相談員の増員や時間制限の緩和(相談1回につき45分～60分程度)、WISC検査の再開を望む。 また、これを実現するためには人員の確保と育成が必要で、相談員の待遇向上も含めて検討いただきたい。 ●教育委員会等、教育に係る市の体制の増強、特に人員の確保や育成に力を入れてほしい。	教育部	指導課	教育相談室の体制強化につきましては、教育相談室は現在8人体制で行っておりますが、コロナ禍の中でも、できる限りの相談体制を維持できるよう、引き続き検討してまいります。 学校に派遣しているスクールカウンセラーや巡回心理士の活用も併せて進めてまいります。 教育委員会等、教育に係る市の体制の増強につきましては、他市の事例も参考に調査・研究してまいります。

NO.	分類番号	提出校	場所・内容	現状	要望事項	部名	課名	回答内容
21	7	向陽台小	市内小中学校すべて 教育補助員等の増員(教育格差の是正、特性を持つ子供への支援等) 最優先①	学習面や生活面で大人の手助けが必要な子供に対して、教育補助員等の人数が不足しており、担任の先生がその対応に時間を割かなければならないため、以前から教育補助員等の増員を要望している。 コロナ禍は子供たちの心身や生活に大きな影響を与えており、手助けを必要とする子供が増えている。また、マスク着用など制限の多い学校生活では個別でなくとも、大人の手助けが必要な場面が増えている。 さらには、新しい生活様式として、今後ますます急速にICT教育が拡充していく中、さらなる教育格差の広がりを抑制、是正するためにも必要である。	多様性を受け入れ、誰一人取り残されることなく、すべての子供たちが安心して学校に通えるよう、当面は各学年に1名、近い将来には各クラス1名を目安とした教育補助員等を配置いただきたい。 また、増員に必要な人材確保や育成のためには補助員等の待遇の向上が必要ではないか。 これに向けた具体的な計画、お考えをお示しいただきたい。 (前年度以前から追記修正の上、継続して要望)	教育部	指導課	教育補助員等につきましては、通常の学級において、各小中学校に1名の教育補助員及び算数指導補助員を配置するとともに、各小・中学校に1名の特別支援指導補助員を配置しているところ。また、支援が必要な児童・生徒が多く在籍する学校には、もう1名の特別支援指導補助員を追加配置しております。 教育補助員等の配置及び待遇の向上につきましては、他市の事例も参考にし、限られた予算の中で効果的な人員体制を整えるよう調査・研究を進めてまいります。
22	7	若葉台小	英語授業の指導者強化	英語の授業について、ALT(外国語指導助手)を動員実施はされたものの年間15回のみとなり、残りは担任が指導している為、その負担が大きい状況です。故に中には単なるDVD鑑賞が主な活動となってしまうこともあり、子供たちにとっても退屈な時間になりかねません。 19年にも同様のリクエストをあげているものの、大きな変化がない状況です。 今年度、ALTの配置時数が5時間程度増え、5・6年外国語 全70時間中25時間、3・4年外国語活動 全35時間中15時間、配置されています。	町田市、世田谷、足立、品川等のように外部要員をフル活用する予算を設け、担任の先生の負担を減らすとともに指導力の底上げと、配置時数の増加を要望します。 ALT採用が難しいならば、例えば駒沢女子大の児童英語科の生徒と連携したり、J-shine(小学校英語指導者資格《稲城市対応可能87名》)を保有する地域人材を募集する等、専門知識を持つ人材を活用し、担任の先生はクラス運営に集中できるような工夫が必要だと考えます。増えた英語授業時間が、その場凌ぎの活動のみで終わらせることがないよう、稲城市全体で取組みを要望します。	教育部	指導課	3・4年生の外国語活動及び5・6年生の外国語において、ALTは「assistant language teacher」であるため、主として教員が授業を進めます。 英語の専科教員の配置につきましては、東京都に要望してまいります。 ALTの配置時数につきましては、委託事業者をプロポーザル方式により選定し、令和3年度は小学校で5時間程度の配置時数の増加に努めてまいりました。引き続き英語教育推進担当者と委託事業者とALTが連携し、英語に親しむ場や機会についての研究も進めてまいります。 令和4年度からは都の補助金を活用し、外部人材を活用した外国語活動の特別非常勤講師の配置も検討しております。
23	8	二小	児童館設置について	子供達が徒歩で通える場所に児童館がない。	学区内に児童館を設置してほしい。それが無理ならば坂浜コミュニティ防災センターや上谷戸緑地体験館学習館を利用し、子供達が楽しめる講座やイベントを開催し、放課後の居場所を増やしてほしい。	子ども福祉部	児童青少年課	市内には児童館5館とプラザの計6箇所がありますが、中学校区ごとに1箇所を設置しております。 また、市内全小学校(12校)で、学校施設を活用した子どもたちの安全で安心な居場所を提供する事業として「放課後子ども教室」を実施しておりますので、放課後の居場所としてご利用ください。

NO.	分類番号	提出校	場所・内容	現状	要望事項	部名	課名	回答内容
24	8	平尾小	平尾学童クラブ	・今年度の平尾の学童クラブは、他若葉台など8つの学童は4年生までは入れているにも関わらず、低学年の三年生を受け入れることが出来ない程、定員超過となっている。 ・学童に入れないければ退職に追い込まれる可能性がある ・施設が狭い	・学童クラブの受入人数増員を希望する。 ・現学童クラブの増築	子ども福祉部	児童青少年課	学童クラブについては、都市基盤整備の進捗や市民ニーズの変化等から、入所申請数が増加していることを踏まえ、令和4年度について緊急対策として「稲城市学童クラブの設備及び運営に関する基準を定める条例」の基準を遵守した上で可能な施設については受入定員の拡大を予定しております。 平尾小学校学童クラブについては、既存の育成室での受入定員の拡大と併せて、第三児童館内に学童クラブの新設を行い受入定員を確保します。
25	9	六中	タブレット端末の保険について	各学校単位での申込み	他の自治体のように端末を配布するのであれば保険も市がまとめて加入して欲しい	教育部	指導課	本市では、家庭でも使用できるように持ち帰りを含めたタブレット端末の活用を進めております。学校における学習活動中以外での破損に関しては、ご家庭で修理費用をご負担いただくようお願いをしております。高額な修理費用に対応できるよう、任意の保険を希望される方には、ご加入していただけるよう紹介しているところでございます。
26	10	四小	放課後の校庭利用	放課後の校庭利用が学校判断になっている	他市では校庭開放のため放課後や休日に警備会社や見守りのシルバーさんがいる様子。 放課後から夜間に警備が入ることによって校庭解放や夜間の不審者対応もできるのではないか	教育部	教育総務課	稲城市では、平成19年4月から施設の使用については、原則として施設管理者である学校長の判断によるものとしております。 また、警備員等の配置につきましては、市の財政状況や他の事業との優先度等を総合的に勘案する必要があることから、導入は難しいものと考えております。
27	11	二小	稲城第二小学校周辺 地図示す道路のスクールゾーンの設置	道幅が狭く、車道と歩道の明確な区別がない状況で、周辺の宅地開発により交通量が増加している。	通学・下校時間帯の車両規制 	都市建設部	管理課	通行禁止規制が実施された場合、当該道路周辺の住民が車両を走行する際にも、通行禁止規制が適応されるため、沿道・周辺の住民から同意を得る必要があります。 規制を要望するためには、自治会等が沿道・周辺の住民から同意を得た上で、多摩中央警察署に要望書と同意書を提出することとなります。

NO.	分類番号	提出校	場所・内容	現状	要望事項	部名	課名	回答内容
28	12	五中	平尾地区の小学校特別支援学級卒業後について	平尾小学校には特別支援学級があるが、卒業後は、向陽台地区と百村地区にしか中学校がないのでバスの利用が必要になっている。 向陽台地区にある五中へのアクセスは、直通バスだと小田急バスの新百合ヶ丘駅⇔稲城市立病院があるが、登校時は、7時台は1本のみ、下校時は、4時台には0本、5時台に1本、6時台に1本のための運行状況になっている。 このバスに乗りそびれた場合は、稲城のバスを利用するか、又は、保健センター⇔新百合ヶ丘駅間の小田急バスに乗り、保健センターのバスストップ⇔五中は徒歩で通学している。 特別支援学級に通う児童が、通学するのにバスを利用しなければならない環境にあり、万一の災害などの非常時事態では徒歩での帰宅をする可能性があり、義務教育の学校生活の環境として十分ではない。	平尾にある二中に特別支援学級を増設していただきたい。 二中に特別支援学級がない今は、平尾⇔向陽台間のバスの便を通学時間だけでも増便していただきたい。	教育部・都市建設部	学務課・管理課	【学務課】 特別支援学級を円滑に運営するためには、学級数に応じた教員数を確保していく必要がありますが、教員は生徒数に応じて東京都から配置されるため、今後、稲城第二中学校区の就学相談の状況や対象生徒数の動向等を踏まえ、特別支援学級の増設の必要性や可否等について判断してまいります。 【管理課】 バスの運行については、各自治会の代表者や警察、バス事業者等が参加する稲城市域公共交通会議にて検討されております。この会議にて、バスは、交通不便地域を解消することや、高齢者等交通弱者の社会参加を目的に60分に1本の運行を目指すとしており、スクールバスのように学校の通学時間に合わせた運行は、その目的から難しいものと考えております。
29	12	五中	地区外登校下校生徒への配慮	地区外から通学生徒がいます。行きはまだバスがなんとかあるものの、帰りは部活等で不規則になりがち。スクールバスを用意して、地区外の生徒に対する送迎を実施して欲しい。例えば、矢野口押立方面から、一中もしくは五中。平尾坂浜若葉台から五中もしくは一中方面など。理想的には二中もしくは全中学ブロックに支援級設置が望ましいが、設置が完了するまでの間、スクールバスの対応をお願いしたい。菅総理大臣からのコメントもあったので、早急な対応を求めます。	地区外から通学生徒がいる場合のスクールバスを設置して欲しい。	教育部	学務課	部活による区域外からの就学につきましては、保護者からの申請に基づき承認しておりますが、申請の際には通学上の安全等への対応は、保護者の責任の下行っていただくことを条件にしており、現在のところスクールバスの導入は検討しておりません。 なお、特別支援学級に就学している児童・生徒への対応につきましては、通学費を支給する等対応しておりますが、引き続き、学校規模を踏まえながら、なるべく居住地に近い学校に就学し通学の負担を軽減できるよう努めていきます。